

## 第68回鹿児島県高等学校バレーボール競技大会 (全国・九州大会予選) 要項

- 1 主 催 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会
- 2 後 援 公益財団法人鹿児島県体育協会 鹿児島県バレーボール協会 鹿児島市教育委員会
- 3 主 管 鹿児島県高等学校体育連盟バレーボール競技専門部
- 4 期 日 平成27年5月30日(土)～6月1日(月)
- 5 会 場 鹿児島アリーナ 他
- 6 競技規定 2015年度日本バレーボール協会競技規則による。
- 7 競技方法 (1) 予選はトーナメント方式で行い、上位4チームで決勝リーグを行う。
- 8 引率・監督 (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の教員とする。  
(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。  
但し、(2)について全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。
- 9 参加資格 (1) 平成27年度県高体連加盟校在籍学生であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。  
(2) 年齢は平成8(1996)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。  
(3) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。  
(4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。(「合同チーム参加届け」を提出)  
(5) 転校後6か月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住等やむを得ない場合は県高体連会長の認可があればこの限りでない。(「大会出場許可申請書」を提出)  
(6) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。  
(7) 1校男・女各1チーム、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とし、監督及びコーチについては当該校の教職員及び校長の認める外部指導者とする。マネージャーは当該校の生徒でなければならない。  
(8) チームは鹿児島県バレーボール協会及び日本バレーボール協会に登録しなければ参加できない。  
(9) その他の事項については、全国大会要項に準ずる。  
(10) 参加資格の特例による学校の参加については、鹿児島県高等学校総合体育大会開催基準要項のとおりとする。  
(11) 外国人留学生の参加については、12名の選手の内、2名までエントリーできるが、コートへはその内の1名に限る。

- 10 参加申込 参加申込みに際しては、「鹿児島県高等学校総合体育大会・鹿児島県高等学校新人体育大会における個人情報保護及び肖像権に関わる取り扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする。
- (1) 申込方法  
所定の申込書により2部作成(1部は写しでも可)し、5月11日(月)午後4時30分までに申し込むこと。(封筒に競技名を朱記すること)  
(期日までに必着とし届かなかったものは受け付けない。  
※ 尚、プログラム作成予定のため、上記申込みとは別に県バレーボール協会高体連ページからダウンロードした様式に記入の上、JVAのMRSチーム加入選手一覧(PDFファイル)と一緒に下記メールアドレスに送付すること。
- k\_koutairen\_volley@yahoo.co.jp** 問い合わせ先：永山誠一郎(国分中央高校)
- (2) 申込場所  
(〒891-0141)鹿児島市谷山中央八丁目4番1号  
県立鹿児島南高等学校内 県高体連事務局宛 (TEL 099-268-8391)
- (3) 参加申込書提出後に出場を辞退しなければならない場合は、速やかに競技専門委員長及び県高体連事務局に連絡し、「大会出場辞退届」を県高体連事務局に提出する。
- 11 抽 選 会 5月15日(金)午前9時から鹿児島工業高校体育科職員室横ミーティングルームにおいて抽選を行う。チームの監督は抽選会に出席して意見をのべてよい。  
抽選結果は、県高体連事務局ホームページに掲載する。  
(<http://www1.bbq.jp/koutairen/index.htm>)
- 12 表 彰 第3位まで表彰する。
- 13 そ の 他 (1) 男・女1位のチームは、7月28日～8月6日に大阪府で行われる全国大会(男子：8月2日～8月6日、女子：7月28日～8月1日)に、男・女各1～2位のチームは6月19日～21日に佐賀県で行われる九州大会の出場権を得る。  
(2) 競技者は胸と背に規定のゼッケンをつけなければならない。(1番から一連の番号とする)  
監督・マネージャーは必ず左胸部にそれぞれのマークをつけること。  
(3) 敗れたチームは次の試合のラインズマン(4名)と記録(1名)をすること。  
(4) 本大会は、第70回国民体育大会(少年)の候補選手の選考を兼ねる。